

AFC

2017年度 葵橋ファミリー・クリニック

教育・研修プログラム

～ ご案内 ～

葵橋ファミリー・クリニックは、1953年に米国のソーシャルワーカー ドロシー・デッソーによって創設されました。1980年に社団法人として認可され、個人や家族に対してカウンセリングを行なうとともに、対人援助の専門家を育成、訓練することによって地域の福祉の推進を図ることを目指してきました。そして2012年4月より『公益社団法人』に移行認定されました。

今年度も過去の実績と経験を生かして、教育・研修プログラムを計画いたしました。心理、福祉、医療、教育などの対人援助の現場で仕事をしている方、対人援助の専門家を目指して勉強している方を対象とする「基礎講座」「専門講座」、関心のある方ならどなたでもご参加いただける「教育講座」など目的に応じて研修していただけるプログラムを用意いたしました。

奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック

〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町376

TEL(075)431-9150 FAX(075)431-9158

<http://www.kyoto-afc.jp>

対人援助の基礎講座

ソーシャルワーク、ケアマネジメント、スクールカウンセリング、カウンセリングなどの対人援助において、援助はクライアントと援助者との人間関係を基礎として成り立ちます。

そのためには、援助者自身が、自分と適切に向かい合い、心身の健康を維持することが不可欠です。今年度はその視点から、心身維持の一つの方法である『気功』を講座として開催します。

I. 対人援助家のための気功瞑想（全4回）

内 容

現代は、自分自身の内面に目を向けることよりも、「空気を読む」という言葉のように、周りの人々や状況に目を配り続けることをとても重視する社会です。そういった社会において、私たちの心のバランスを崩さないようにするには、自分自身と適切に向き合い、内的世界と外的世界を上手につなぐ接点を養うことが必須の課題です。

中国に古くから伝わり多様な広がりを見せる気功は、体内をめぐる生命エネルギーを感じ取り、そのエネルギーの流れと上手につき合うための方法だといえます。この生命エネルギーは、私たちを取り巻く環境世界にも広がるものであり、自身の気の流れを深く味わっていくことは、自分自身を深く見つめつつ、同時に、他者や社会との関わり方を見つめなおすきっかけをも提供するものです。当日は、対人援助とも通じるこの気功のエッセンスを、日々の暮らしに活かせるようお話いただけます。

3時間じっくり実習もしていただける講座です。

日 程

	日 時	テーマ
第1回	2017年6月18日(日) (15:00~18:00)	気功とは何か
第2回	2017年6月25日(日) (15:00~18:00)	気功瞑想のすすめ方
第3回	2017年7月2日(日) (15:00~18:00)	意識の使い方
第4回	2017年7月9日(日) (15:00~18:00)	気功的生活

講 師

濱野 清志（京都文教大学臨床心理学部教授／臨床心理士）

1956年神戸生まれ。京都大学法学部、教育学部を卒業し、大学院で故河合隼雄先生の指導のもと心理療法の訓練を受ける。臨床心理士。教育学博士。気功は1993年よりはじめ、気功の指導員を務め、現在も京都で会を主宰している。

受講料

一般 20,000円、AFC正会員・学生 18,000円

定 員 20名

会 場

日本聖公会 京都教区センター 研修室（葵橋ファミリー・クリニック向かい）

*気功は継続が大切です。後期の開催も企画しております。

対人援助の専門講座

今年度も、臨床の現場で修得が難しいとされている『ウェクスラー式検査』『バウム・テスト』『ロールシャッハ・テスト』を学んでいただけるように専門講座として開催いたします。どの講座も臨床現場で専門性の高い講師による講座です。『グループ・スーパーヴィジョン』『個人コンサルテーション・スーパーヴィジョン』の講座も例年通り開催します。どの講座も専門性を高めるように継続して行なっていますが、今回はじめて受講される方も安心して参加していただけます。

★専門講座（Ⅰ～Ⅷ）を二講座以上受講される方には、一講座につき2,000円の割引があります。

I. 発達の視点を味わうーウェクスラー式検査の基礎を学ぶー（全6回）

内 容

発達検査を中心に据えてご一緒に考えていくコースです。ウェクスラー式（特に WAIS、WISC-Ⅳ、Ⅲ）を今回も取り上げます。

検査の本質を習得できるように、今回は特に下位項目の一つ一つしっかり学んでいけるように講座を組み立てました。

下位項目ひとつひとつの意味合い、検査場面での検査者の視点などの基礎から、検査結果を立体的なその人の在りようはどうつなげていくかを、ともに味わいたいと思います。

検査結果を心理療法につなげ、生かしていくこと、ご本人（あるいは保護者）とともにどのようにその結果を引き受け抱えていくかなど、検査ひとつの周囲には外せない作業がたくさんあります。

この講座では「検査」の基礎を学ぶことが中心ですが、「検査」が臨床場面、あるいは被検査者の方にとって出会えてよかったものとなるために、どのように生かしていくことができるかをともに考えていくことを、一番の主眼に据えていけたらと思っています。

既にこの検査を実施されている方にも、自分の検査方法を見つめなおす機会として学んでいただけたらと思います。

日 程

	日 時	テーマ
第1回	2017年6月22日(木) (PM6:30~8:30)	ウェクスラー式の基礎① 検査を知る・下位項目ひとつひとつをしっかりと見る
第2回	2017年7月27日(木) (PM6:30~8:30)	ウェクスラー式の基礎② 検査を知る・下位項目ひとつひとつをしっかりと見る
第3回	2017年9月28日(木) (PM6:30~8:30)	ウェクスラー式の基礎③ 検査を知る・下位項目ひとつひとつをしっかりと見る
第4回	2017年10月26日(木) (PM6:30~8:30)	ウェクスラー式の基礎④ 検査結果を読む～検査を立体的に見る
第5回	2017年11月16日(木) (PM6:30~8:30)	検査結果からなにを読み取るか ～具体的な検査結果から見てみよう
第6回	2017年12月21日(木) (PM6:30~8:30)	事例から学ぶ 事例検討：受講者のみなさんから事例を募集します

※日本臨床心理士資格認定協会の継続研修機会（ワークショップ）として承認されていますので、研修ポイントを取得できます。

講 師

福永 友佳子（京都文教大学心理臨床センター専任カウンセラー／臨床心理士）
大学附属機関にて心理療法に携わる傍ら、心療内科・小児科現場での仕事、特に近年は発達外来を中心に据える小児科に勤務し、多くの発達検査・プレイセラピーに従事。

受講料

一般 35,000 円、 AFC 正会員・学生 32,000 円
(★専門講座複数受講者 一般 33,000 円、 AFC 正会員・学生 30,000 円)

定 員 20 名

会 場

ハートピア京都 3階 視聴覚室

Ⅱ. 発達の見点を味わうー ウェクスラー式検査のおさらい講座 (全2回)

内容 「発達の見点を味わう」の基礎編と事例編をつなぐものとして、ウェクスラー式検査の基礎をおさらいする講座を行います。「事例編に出たいのだけれど…基礎を押さえなおしておきたい」という方向けの講座です。ひとつひとつの下位検査のしているものを確認し、検査全体の読み解き方までをおさらいします。(内容としては基礎編の講義部分-第1～4回-を圧縮して行います。ご参照ください。)

日程	2017年9月10日(日)	①PM1:00～ 3:00 ②PM3:30～ 5:30
-----------	---------------	--------------------------------

講師 福永 友佳子 (京都文教大学心理臨床センター専任カウンセラー/臨床心理士)
大学付属機関にて心理療法に携わる傍ら、心療内科・小児科現場での仕事、特に近年は発達外来を中心に据える小児科に勤務し、多くの発達検査・プレイセラピーに従事。

受講料 一般 10,000 円、AFC 正会員・学生 8,000 円 **定員** 20 名
(★専門講座複数受講者 一般 8,000 円、AFC 正会員・学生 6,000 円)

会場 日本聖公会 京都教区センター 研修室 (葵橋ファミリー・クリニック向かい)

Ⅲ. 発達の見点を味わう【事例編】ーウェクスラー式検査の実際ー (全6回)

内容 発達検査を中心に据えた「事例検討」を通して一緒に考えていくコースです。ウェクスラー式 (特に WAIS、WISC-Ⅳ、Ⅲ) の事例を通して、下位項目ひとつひとつの反応から浮かび上がってくるもの、数値から汲み上げていけるその方の形など、検査結果を総合的に、立体的なその人の在りようにどうつなげていくか、をみなさんと考え、どのように発達検査が「自分 (あるいは子) と出逢える契機となりえるか」を事例から味わいたいと思います。
(*このコースでは事例をご提供くださる方を募ります。)

日程	日時	内容
第1回	2017年10月15日(日) (PM 1:00～3:00)	事例検討に向けて
第2回	2017年10月15日(日) (PM 3:30～5:30)	事例から学ぶ①(事例検討)
第3回	2017年11月12日(日) (PM 1:00～3:00)	事例から学ぶ②(事例検討)
第4回	2017年11月12日(日) (PM 3:30～5:30)	事例から学ぶ③(事例検討)
第5回	2017年12月10日(日) (PM 1:00～3:00)	事例から学ぶ④(事例検討)
第6回	2017年12月10日(日) (PM 3:30～5:30)	事例から学ぶ⑤(事例検討)

※日本臨床心理士資格認定協会の継続研修機会 (ワークショップ) として承認されていますので、研修ポイントを取得できます。

講師 福永 友佳子 (京都文教大学心理臨床センター専任カウンセラー/臨床心理士)
大学付属機関にて心理療法に携わる傍ら、心療内科・小児科現場での仕事、特に近年は発達外来を中心に据える小児科に勤務し、多くの発達検査・プレイセラピーに従事。

受講料 一般 35,000 円、AFC 正会員・学生 32,000 円 **定員** 20 名
(★専門講座複数受講者 一般 33,000 円、AFC 正会員・学生 30,000 円)

会場 日本聖公会 京都教区センター 研修室 (葵橋ファミリー・クリニック向かい)



IV. ロールシャッハ・テスト — 入門編 (全6回)

内 容

ロールシャッハ・テストの初心者の方、あるいは基礎をしっかりと学びたい方を対象とした講座です。実施法およびスコアリングをしっかりと身につけると共に、臨床現場で役立つ、生き生きとした解釈が描けるようになるための基礎を学ぶことを目的としています。

本講座では包括システムによる実施法、コード化（スコアリング）、解釈の基礎までを学びます。また、その後の「応用編」へと理解がつながるように、クローパー法にも適宜触れていき、包括システムとクローパー法の考え方の違いについても学んでいきます。

臨床心理士として、ロールシャッハ・テストが実施でき、生きたスコアリングができる事は必須の条件だと思います。この機会に是非学んでいただけたらと思います。3時間をかけてじっくり学べる講座です。

	日 時	テーマ
第1回	2017年7月22日(土) (AM10:00~13:00)	オリエンテーション (テストの特徴および実施法を学ぶ) ロールシャッハ・テスト体験 (簡単なロールプレイ)
第2回	2017年8月26日(土) (AM10:00~13:00)	反応領域と決定因子の説明と練習
第3回	2017年9月30日(土) (AM10:00~13:00)	形態水準、発達水準、反応内容の説明と練習 形式分析の基礎について説明
第4回	2017年10月28日(土) (AM10:00~13:00)	特殊スコアについて説明と練習 継起分析の基礎について説明
第5回	2017年11月25日(土) (AM10:00~13:00)	ロールシャッハ・テストの演習 (ロールプレイなどを通じて実施法とスコアリングを身につける)
第6回	2017年12月16日(土) (AM10:00~13:00)	事例検討 (受講者の素材をもとに)

参考文献：ロールシャッハ・テスト実施法、ロールシャッハ・テスト解釈、ロールシャッハ・テスト形態水準表 (高橋雅春ら、金剛出版)

講 師

中尾 文彦 (やまと精神医療センター/臨床心理士)

適応指導教室や大阪市の警察署で心理判定員として勤務した後、平成18年よりやまと医療センターにて心理療法士として勤務。現在、同センター医療観察法病棟の心理業務に従事。

受講料

一般 35,000 円、AFC 会員・学生 32,000 円
(★専門講座複数受講者 一般 33,000 円、AFC 正会員・学生 30,000 円)

定 員 10 名

会 場

葵橋ファミリー・クリニック 研修室



V. ロールシャッハ・テスト — 応用編 (全6回)

内 容

この講座では、単に検査学としての知識を学ぶのではなく、検査場面からひとつの心理療法場面を想定することで可能になってくる多層的で臨床的なアプローチを学びます。具体的には、精神分析理論・対象関係論を機軸にロールシャッハ・テストによる心理アセスメントの実践的手法について事例を通して学習します。ロールシャッハ・テストを学びたい方はもちろん、心理療法を学び深く学びたい方もご参加ください。生き生きとロールシャッハ・テストの面白さが学んでいただける講座です。

日 程

	日 時	内 容
第1回	2017年10月1日(日)(PM 1:00~3:00)	事例検討に向けて
第2回	2017年10月1日(日)(PM 3:30~5:30)	事例検討Ⅰ
第3回	2017年12月17日(日)(PM 1:00~3:00)	事例検討Ⅱ
第4回	2017年12月17日(日)(PM 3:30~5:30)	事例検討Ⅲ
第5回	2018年2月3日(日)(PM 1:00~3:00)	事例検討Ⅳ
第6回	2018年2月3日(日)(PM 3:30~5:30)	事例検討Ⅴ

※日本臨床心理士資格認定協会の継続研修機会(ワークショップ)として承認されていますので、研修ポイントが取得できます。

講 師

山本 昌輝(立命館大学文学部教授/臨床心理士)
教育委員会、精神科診療所で臨床活動に従事。ロールシャッハ・テストではクロッパ法を採用。そこに対象関係論的思考を加味して、臨床現場で生きてくる解釈法を展開。

受講料

一般 35,000 円、AFC 正会員・学生 32,000 円
(★専門講座複数受講者 一般 33,000 円、AFC 正会員・学生 30,000 円)

定 員 20 名

会 場

日本聖公会 京都教区センター 研修室(葵橋ファミリー・クリニック向かい)

VI. バウム・テスト事例研究 (全6回)

内 容

一本の木に投影されたその人を、どのように感じ、どのように理解するか?バウムテストを描き手の役に立てるように実施するためには、物事を多面的に見る柔軟性、受容・共感能力を深めることが大切です。今年度は実際のバウムテストの事例を通して、初心者から経験豊かな方までの臨床の感性を広げ、高めることを目指します。

日 程

	日 時	内 容
第1回	2017年10月12日(木)(PM 6:30 ~8:30)	基礎編
第2回	2017年11月9日(木)(PM 6:30 ~8:30)	事例検討Ⅰ
第3回	2017年12月14日(木)(PM 6:30 ~8:30)	事例検討Ⅱ
第4回	2018年1月11日(木)(PM 6:30 ~8:30)	事例検討Ⅲ
第5回	2018年2月8日(木)(PM 6:30 ~8:30)	事例検討Ⅳ
第6回	2018年3月8日(木)(PM 6:30 ~8:30)	事例検討Ⅴ

※日本臨床心理士資格認定協会の継続研修機会(ワークショップ)として承認されていますので、研修ポイントが取得できます。

講 師

青木 健次(京都大学名誉教授)
学生相談の現場で臨床活動の実践に長年従事。バウム・テストがもっている本質を的確に捉えることにおける第一人者。

受講料

一般 35,000 円、AFC 正会員・学生 32,000 円
(★専門講座複数受講者 一般 33,000 円、AFC 正会員・学生 30,000 円)

定 員 25 名

会 場

ハートピア京都 3階 視聴覚室

VIII. グループ・スーパーヴィジョン (全9回)

内 容

実際の事例を検討することは心理臨床の基礎です。事例検討を通して、私たち心理臨床家は自分の感性を絶えず点検し、その感性を生き生きしたものにし続けることが出来、様々な生きた知見を持つことが出来ます。またグループで検討することで、他の臨床家の感性に触れることができ、様々な職域での事例を検討することで、臨床の視野が広がります。専門家としての臨床的力の向上を目指して初心の方でも安心して事例検討できる豊かなグループを作っていきたいと考えています。

日 程

	日 時	内 容
第1回	2017年6月10日(土)(PM 6:00 ~8:30)	事例検討Ⅰ
第2回	2017年7月8日(土)(PM 6:00 ~8:30)	事例検討Ⅱ
第3回	2017年9月9日(土)(PM 6:00 ~8:30)	事例検討Ⅲ
第4回	2017年10月14日(土)(PM 6:00 ~8:30)	事例検討Ⅳ
第5回	2017年11月11日(土)(PM 6:00 ~8:30)	事例検討Ⅴ
第6回	2017年12月9日(土)(PM 6:00 ~8:30)	事例検討Ⅵ
第7回	2018年1月20日(土)(PM 6:00 ~8:30)	事例検討Ⅶ
第8回	2018年2月10日(土)(PM 6:00 ~8:30)	事例検討Ⅷ
第9回	2018年3月10日(土)(PM 6:00 ~8:30)	事例検討Ⅸ

※日本臨床心理士資格認定協会の継続研修機会(定例型研修会)として承認されていますので、研修ポイントが取得できます。

講 師

橋本 朋広(葵橋ファミリー・クリニック カウンセラー/臨床心理士)
山本 陽子(葵橋ファミリー・クリニック カウンセラー/臨床心理士)

受講料

一般 35,000円、AFC 正会員・学生 32,000円
(★専門講座複数受講者 一般 33,000円、AFC 正会員・学生 30,000円)

定 員 15名

会 場

日本聖公会 京都教区センター 研修室(葵橋ファミリー・クリニック向かい)

IX. 個人コンサルテーション・スーパーヴィジョン

内 容

個別のケースや心理査定に関するコンサルテーション、スーパーヴィジョンを必要に応じて行います。

日 程

受講者の申し込みに応じて随時予約

講 師

葵橋ファミリー・クリニック カウンセラー(臨床心理士)

受講料

1回1時間 6,480円(但し初回は8,640円)

会 場

葵橋ファミリー・クリニック 面接室

教育講座・派遣事業・その他の事業

教育講座

只今準備中のため、詳細が決まり次第、別途ご案内致します。

派遣事業

講師派遣

葵橋ファミリー・クリニックでは、各職場や組織のニーズに合わせた研修会の講師を派遣します。家族の問題、学校での問題、職場における問題、法律問題、こころの健康など幅広いテーマの講演会、セミナー、職員研修会に応じます。心理臨床、社会福祉、精神医学、法律などの専門分野の講師陣がそろっています。詳細は葵橋ファミリー・クリニック事務局までお問い合わせ下さい。

その他の事業

葵橋ファミリー・クリニックでは、他機関から依頼を受けて相談業務や研修会を行なっています。

《委託、後援による主な相談事業・研修事業》

- ・京都市児童相談所（児童虐待保護者カウンセリング）
- ・公益社団法人京都犯罪被害者支援センター（犯罪被害者のためのカウンセリング）
- ・警察職員皇宮警察支部（職員及び配偶者のメンタルヘルスカウンセリング）
- ・京都市保健福祉局（民間社会福祉施設職員メンタルヘルス相談）
- ・京都市行財政局（京都市職員のためのハラスメント相談）
- ・京都市立芸術大学（キャンパスハラスメント相談）
- ・独立行政法人京都市立病院機構（職員のためのハラスメント相談）
- ・日本聖公会京都教区（教会、関連学校・諸施設におけるハラスメント相談窓口）
- ・京都市子ども支援センター（子ども支援センター相談員のためのスーパーヴィジョン）
- ・大学院（大学院生のための個人スーパーヴィジョン）

教育・研修プログラム申し込み要項

申込方法

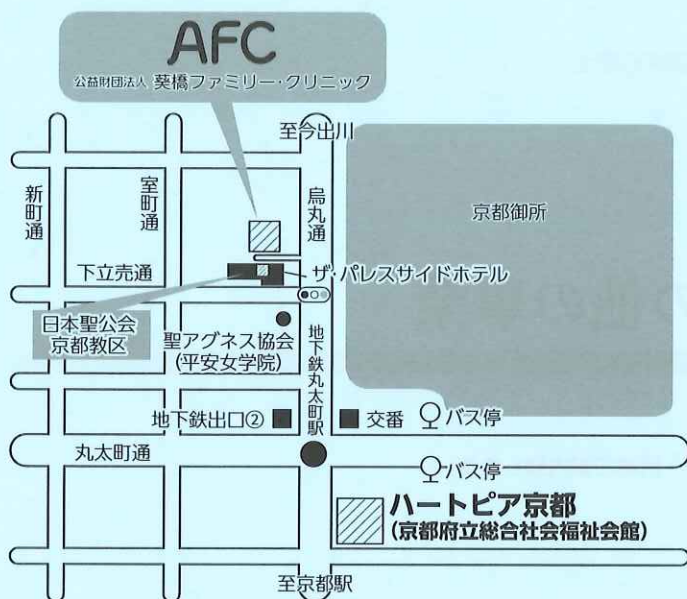
申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX 又は郵送にて事務局宛にお申込み下さい。
定員になり次第締め切らせていただきます。受講料は郵便振替にてお支払い下さい。振込み領収書をもって参加賞にかえさせていただきます。尚、所属機関宛の領収証が必要な場合は、その旨お伝え下さい。
（※お振込後の受講キャンセルについては、返金いたしかねますので、ご了承下さい。）
《郵便振替口座》 01070-9-40788 公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック

お問合せ

公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック 事務局
〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町 376
TEL 075-431-9150 FAX 075-431-9158

研修会場

講座によって会場が異なりますのでご確認ください。



●ハートピア京都

- ・京都市営地下鉄烏丸線「丸太町駅」下車
⑤出口 地下連絡通路にて会館と連結
- ・京都市バス、京都バス「烏丸丸太町」下車

●(公社) 葵橋ファミリー・クリニック

- ・京都市営地下鉄烏丸線「丸太町駅」下車
②出口より烏丸通りを北へ徒歩約5分
ザ・パレスサイドホテル北側

●日本聖公会 京都教区センター 研修室

- (葵橋ファミリー・クリニック向かい)
- ・京都市営地下鉄烏丸線「丸太町駅」下車
②出口より烏丸通りを北へ徒歩約5分

駐車場はございませんので、お車で来所の際は
最寄りの一般駐車場をご利用下さい。

AFC会員について

当法人の趣旨とその事業目的にご賛同いただき AFC 正会員に登録していただいた方には、受講料割引及び年一回の教育講座が無料でご参加いただけます。会員入会等詳しくは事務局にお問い合わせください。

- 《年会費》
- ・正会員・賛助会員 5,000円 (1口) ~
 - ・団体 10,000円 (1口) ~

